

かけはし

学校と家庭とを結ぶ学年通信

明石市立江井島中学校 第2学年

～ 合言葉は「みんなでみんなを！」～

2020年 6月9日NO, 15

進んで 自分から

この1年「こんなクラスにしたい」というみんなの思いがこめられた『学級目標』が決定しました。

1組 絆の輪 ～心を結び輝かせ～

2組 以心伝心 ～思いやりのある楽しいクラス～

3組 十人十色 ～温かい色に染まろう！～



どのクラスも、「居心地のいい温かいクラス」になりますように。

ところで、2年生ライフが本格的に始まり、1週間が経過しました。「このクラスは・・・」等のマイナス発言をしている人はいないと思いますが、もし、心の中でそう思っている人がいるなら、ちょっと勇気を出して自分から笑顔で近くの人に話しかけてみましょう。大きな声であいさつしてみましょう。人生で1回しかない「中2生活」を、自分の力で充実したものにしていってください。

ちょっといい話・・・

(その1) トイレ掃除を始めようとしたとき、「先生、中の人手が足りなさそうなので、そっちに動いてもいいですか？」と。確かにその日は欠席があり、外より中の方が大変そうです。「いいですよ。中の方を手伝って！」・・・このあととてもいい気分になりました。全体を見て、他の人たちの役に立つことを考えて動いてくれたHくんの話でした。

(その2) 給食が終わり、片付けが始まりました。机に「食器かご」が残っています。係の人は全員動いていて、サボっているわけではありません。どうしようかな～と思っていたら、「あたしたちが行ってきます！」と3人の女子。ありがとう。本当に助かりました。

『江井ヶ島・地域ヒストリー アカテガニの神様』 を読んで



1万年前、この江井ヶ島の地を開拓し守るために、たくさんの人々が苦勞を重ねてきました。その祖先の思いを受け継ぎ、今を生きる私たちも『コロナ禍』を乗り越え、再び元の「江井ヶ島」に戻していくよう頑張っていきたいものです。地域を見直すきっかけを与えてくださった 作者：まちづくり協議会 南 明様に感謝申し上げます。

(生徒感想文より)

1組

私は「アカテガニの神様」を読んで、江井ヶ島にもたくさんの歴史があるのだと知ることができました。歴史の内容もとても詳しく、「へ～」と初めて知ることばかりでした。自分が何気なく目にしている

赤根川で昔からずっと神社が残っていると思うととても感動しました。この赤根川や神社はこれからも受け継いでいかなければいけないと思いました。わたしは一番赤根川のことが気になりました。なぜかという、昔は「命の水」としてまで使われるほどきれいで、川の流れがキラキラ輝くほどだったのに、今はあまりきれいではないので、今の赤根川を変えないといけなかったと思います。川は、海にも続いているので、魚や「アカテガニ」がかわいそうだと思いました。

1組

「アカテガニの神様」を読んで、まず一番に思ったことは、どんな困難も協力をもとに全力で頑張れば乗り越えられるということです。今の便利な時代に、この本の中の縄文人弥生人のような考えはとうてい思いつきません。日々勝手にでてくるおいしいごはんも、昔は自給自足、そして自分の手で加工しなければならぬことを考えれば、わがままを言う気にもなれません。日々の気づかないほどの小さな幸せに改めて感謝したいなと思いました。きっと縄文人弥生人にとってアカテガニは神様のような存在で、赤く、あたたかく、大きな存在なの伝わってきました。

2組

この本を読んで思ったことがあります。

1つ目は、昔の人は自分で、魚や貝、たこなどをとっているけど、今の僕たちはスーパーに行くだけで魚や米まで買えます。進化していると気づかされます。

2つ目は、アカテガニをこれから大事にしたいと思います。僕は昔カニを捕まえて殺してしまったことがあります。これからはにがしてやりたいと思います。

2組

1万年前の縄文人が狩りをしてきた時から、今のため池の水を確保できるところまでの話が書いてありました。遠くから来た人と協力して技術を学んだり、水が届いていなかったところにため池や水路を作り、水を引き込んだりと、江井ヶ島の歴史がよくわかりました。そして昔から、江井ヶ島の人々のことを救ってきたのは赤根川の水です。今でも使っているので赤根川のない生活は考えられないと思いました。

3組

ぼくらのご先祖様が、どれほどの年月をかけて造った町かということが、とてもよくわかりました。苦勞して、時には苦しめられながら造ってきた町を大切にしていきたいです。

ほくも小さい頃、たくさんアカテガニを見てきました。もし赤根川の「赤」がアカテガニの「アカ」だったら、本当にすごいと思いました。これからもアカテガニをみかけるかもしれませんが、もし見かけたら、このことを思い出します。

3組

昔のことが、とても分かりやすく書いてあってよかったです。アカテガニのことをあまり知らなかったので、自分の住んでいるところのを知ることが出来てよかったです。

今の江井ヶ島は、昔の人々が頑張ってくれたおかげで造られているのだと思いました。しかも最初のページのマップで、どこで何が起きたのかがわかってよかったです。絵もあって読みやすかったです。

色んなことを知れたので、この本を作ってくださいありがとうございました。